

■日時 平成26年8月20日(水) ■天候 晴れ

京都府立桃山高校 対 愛知県立愛知工業高校

■球場 駒沢公園硬式野球場 第3試合 2回戦

■試合時間 3時間17分 ■備考

■審判 球審:栗村 塁審:家田 中平 渡辺登

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	安	失
桃山	京都	3	0	1	1	0	0	0	0	1	6	13	5
愛知工	東海・愛知	0	9	0	0	1	0	0	1	×	11	11	1

桃山		ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	安	失
1	遊	投	福井 崇 晃	5	0	1	0	三振	三ゴ		三振		左2		三振				
1	打		中筋 祥 斗	0	0	0	0												
2	三	遊	古野 壮 基	5	1	4	1	右安	三振		三安		遊安		中安				
3	捕		澤 友 亮	4	2	0	0	四球		中飛	三ゴ		三ゴ		三ゴ				
4	投	遊	高 原 凌 和	2	2	2	0	死球		中安		遊安							
4		左	平松 智 貴	1	0	0	0						遊ゴ		四球				
5	二		松井 竜 也	2	0	1	0	四球		四球		三ゴ	死球		二安				
6	中		木戸口 凱 斗	5	0	3	4	右安		左安		左飛	三直		投安				
7	左	三	加藤 武 蔵	5	0	0	0	一飛		三振		遊ゴ		三ゴ	左飛				
8	一		茂 刈 誠 治	4	0	0	0	遊ゴ			左飛		一ゴ		左飛				
9	右		布川 凜 也	4	1	2	0		三振		左安		中飛		中安				
合計				37	6	13	5	残塁:10		併殺:0									
備考																			

■バッテリー

投手
高 原 凌 和
福 井 崇 晃
澤 友 亮

捕手
澤 友 亮
古 野 壮 基

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
高 原 凌 和	1 1/3	14	6	2	2	8
福 井 崇 晃	3 2/3	19	2	3	6	1
澤 友 亮	3	14	3	3	2	1

愛知工		ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	安	失
1	投		伊藤 将 宏	5	1	0	0	三ゴ	二ゴ		遊ゴ		死球	中飛	中飛				
2	遊		関 洋 晃	5	1	2	2	遊失	右安		死球		一安		三ゴ	二ゴ			
3	中		大塚 直 樹	4	1	3	1	遊安	中安		遊ゴ		四球		一安				
4	捕		佐藤 雅 大	3	1	0	0	三振	四球		遊飛		三振		四球				
5	左		水口 正 仁	4	2	1	1		四球	中安		一ゴ	一ゴ		三振				
6	一		横山 和 幸	2	1	2	0		右安	四球		左2	三振						
6	走	一	伊藤 涼 太	2	0	0	0								三邪				
7	三		谷川 旦 遥	4	1	2	1		振逃	四球		三邪		中2		右本			
8	右		小野 明	4	1	1	1		右安	右飛		三振		三振		死球			
8	走	右	荒尾 祐 次	0	0	0	0												
9	二		前田 紅 麗	4	2	0	0		三失	二ゴ			四球	右飛		三振			
合計				37	11	11	6	残塁:12		併殺:0									
備考																			

■バッテリー

投手
伊藤 将 宏

捕手
佐藤 雅 大

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
伊藤 将 宏	9	43	13	6	6	6

■戦評

2回戦駒沢球場の第3試合は1回戦をコールドで勝ち上がった桃山高校と3年ぶり3回目出場の東海地区代表・愛知県立愛知工業高校の対戦となった。桃山は初回制球の定まらない相手先発の立ち上がりを攻め安打と二つの四球で満塁の好機を作ると相手のミスにより1点を先制する。さらに6番木戸口の2点適時安打でこの回計3点を奪う。先制された愛知工業は2回2番関の逆転2点適時安打をはじめ4本の適時安打を放つなど打者14人の猛攻で一挙9点を奪い試合をひっくり返す。追いかける展開となった桃山も3回に6番木戸口4回には2番古野の適時安打で1点ずつ返し点差を詰める。引き離したい愛知工業は5回に1点を追加すると8回には7番谷川が今大会初となるスタンドインのホームランをライトに放ち1点をダメ押しする。最終回桃山の反撃を1点に抑えた愛知工業が11-6で勝利しベスト8に進出した。一方敗れた桃山は6番木戸口が3安打4打点の活躍を見せるなど愛知工業を上回る13安打を放っていただけに2回の大量失点が何とも悔やまれる結果となってしまった。